



平成 30 年 6 月 7 日

報道関係各位

飯田 OIDE 長姫高校 上土周辺における地域づくりフィールドワークについて

梅雨の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、松本大学は、高大連携事業として、県内の各高校を対象として地域づくりに関する学習活動の支援を行なっています。今回は、上土大正ロマンの街づくり協議会の協力の下、6月14日に飯田 OIDE 長姫高校 1 年生の高校生が上土商店街周辺にて地域づくりのフィールドワークを実施します。飯田 OIDE 長姫高校は、松本大学および飯田市と連携協定を結び、若者の地域への定着を目指す地域人教育を実施しております。

その一環として 1 年生が松本市街地において別紙のとおりフィールドワークを行ないます。飯田 OIDE 長姫高校においてはこのフィールドワークが毎年実施されていますが、地域からまちづくりに関して特に提言をしてほしいテーマを設定し、より実践的なプログラムとなっています。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、取材方よろしく願いいたします。

敬具

記

日 時： 平成 30 年 6 月 14 日（木） 午前 9 時 30 分～15 時 30 分

場 所： 上土ふれあいホールほか

参加者： 飯田長姫高校生 80 名 上土商店街関係者 松本大学学生 松本市関係者

以上



地域人教育 飯田 OIDE 長姫高校 1年生 フィールドワーク

- 1 日 時 6月14日(木) 9:30~15:30
 - 2 場 所 松本市上土商店街周辺
 - 3 対象生徒 商業科1年生 80名
 - 4 移動手段 借り上げバス2台(日本旅行)
 - 5 目 標 地域理解を深め、地域での生き方を考え、郷土愛を育み、地域活性化や地域社会に貢献できる人材を育成する
- 目 的 街の人から地域の魅力や課題を教えてもらうとともに、自分たちで発見する。協調性や多様性を実体験の中で育み、キャリアの選択肢を幅広く経験し、地域に愛着を持ちつつ、世界で活躍するなど、将来のキャリア設計の参考にしてもらうことを目的とする。

6 行 程

時間	内容	場所	担当
7:45	学校発		
	バス降車	平出酒店前	
9:30~9:40	開講式	上土ふれあいホール	藤森典人理事長挨拶 増田志津子女性部長 関係者紹介
9:40~10:00	講座 「上土のまちづくりについて」	上土ふれあいホール	MAプラン 三村晃氏
10:10~10:20	フィールドワークの方法説明	上土ふれあいホール	浜
10:20~10:30	休憩・フィールドワーク準備	上土ふれあいホール	



10:30~13:00	フィールドワーク 昼:山賊焼きを食べたい 生徒さんがいる場合は 一步の予約を取ります。	中央地区周辺	<補助> 関・市岡・丸山・正木
13:00~14:00	フィールドワーク まとめ作業 ワークショップ	上土ふれあいホール	白戸先生
14:00~15:00	ワークショップ グループ別発表	上土ふれあいホール	
15:00	全体の総括	上土ふれあいホール	大野先生 藤森典人理事長 鈴木秀三郎張会長 増田志津子女性部長 三村晃氏 白戸先生
15:20	閉講式		
	移動中	入山辺するじゃん会 野菜市見学	
15:45	松本発		
	学校着		

7. 方法

1) 講義

講義にてこれまでの上土のまちづくりについて話を聞く。

2) フィールドワーク

- ①参考資料をもとに地域の方にインタビューし、まちを歩く
- ②松本市の面白いもの（食べ物・商品・景色・人・建物・道・歴史等）を一人5つずつ見つけ、まちあるき宝探し報告シートに記入
- ③松本市の困ったもの（食べ物・商品・景色・人・建物・道・歴史等）を一人5つずつ見つけ、まちあるき困ったもの報告シートに記入

3) ワークショップ

マイナスの資源（課題）を解決するために、宝物を活用し、松本での企画を考える。

- ① 地域の宝物と課題を発見する
- ② 地域の課題を解決するために、地域の宝物を活用し、地域での企画を考える

■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)